

最大10万円の設備保証

家主の急な出費を軽減

東急リバブル

東急リバブル（東京都渋谷区）は7月9日、TEPCO i（テプコ・アイ）ーフロンティアズ（東京都千代田区）が提供するサービス「TEPCO iーフロンティアズ住宅設備機器保証（賃主向け）」を、顧客である賃貸住宅オーナーに紹介していくと発表

した。修理回数が無制限、最大10万円（税込み）を保証するなど、住宅設備機器の故障でオーナーが支払う修理代や設備交換費用の負担軽減につながる。保証期間の長さや保証金額の高さが採用の決め手となった。TEPCO iーフロンティアズ住宅設備機器保証（賃貸住宅用）は、賃貸住宅向けの住宅設備機器保証サービスだ。保証期間は設備の製造から最長20年。修理回数も無制限で、保証金額は、1設備あたり最大10万円（税込み）だ。東急リバブルの賃貸事業推進部賃貸情報開発課の松丸哲也係長は「10～15年間の保証期間や、3～5万円を保証するサービスが多い中でTEPCO iーフロンティアズの保証の厚さに魅力を感じ」と語る。



▶オーナー向けに制作したパンフレット

「当社の統計では、エアコンの場合、故障の多くが10万円未満で解決している。賃貸経営で急な出費がつかまとうオーナーの不安を軽減することができる」と語る。共用部の設備は保証の対象外。東急リバブルでは、オーナーに対し同保証サービス

の取次業務に家賃収納代行、滞納保証などが付いた、毎月の手数料0円で加入できる同社のサービス「シンプルプラスプラン」に加入するオーナーだ。1戸あたり月額1100円（税込み）を支払うことで適応となる。TEPCO iーフロンティアズは、エアコン、給湯器、コ